

# ICタグを活用した図書館サービス

～誰もが使いやすい図書館を目指して～



高崎市立中央図書館（群馬県高崎市） <http://lib.city.takasaki.gunma.jp/>

## 基本データ（数値はH25年現在）

|                 |              |
|-----------------|--------------|
| 住所              | 高崎市高松町5-28   |
| 電話番号            | 027-322-7919 |
| 人口（図書館が所在する市町村） | 37万5千人       |
| 職員数（うち有資格者数）    | 38人（11人）     |
| 蔵書数             | 574,819冊     |
| 登録者数            | 112,609人     |
| 年間貸出冊数（H24）     | 1,616,628冊   |

## 目的・趣旨

所蔵資料に貼り付けたICタグの特性を活用し、利用者サービスや業務効率の向上を図る

## 取組概要

ICタグ付きの資料は、貸出・返却の際に複数の資料を同時に処理することができる。また蔵書点検の際も、資料を書棚に置いたままで作業できるため、効率が良い。

ICタグの特性を活用したシステム

1. 自動貸出機  
利用者が自分で機器を操作して、貸出処理を完了できる
2. 予約本コーナー  
専用棚に予約資料を置くことで、利用者が自分で資料を見つけて、貸出処理をすることができる
3. 自動仕分け機  
ICタグの情報を読み取り、自動的に資料を所蔵館や配架棚ごとに仕分ける
4. 不正持ち出し警報装置  
貸出処理のされていない資料を館外に持ち出そうとすると、警報が鳴る

## 特徴



**1. 自動貸出機**  
簡単な操作手順で、子供でも容易に貸出処理ができる。窓口に並んで待つ必要も無く、混雑の緩和に役立っている。



**2. 予約本コーナー**  
専用棚にランダムに置かれた1000冊以上の資料の中から、自分が予約した資料の位置を、案内用端末ですぐに探し出すことができる。



**3. 自動仕分け機**  
中央図書館は、市内に5か所ある地域図書館との物流拠点の役割も果たしている。自動仕分け機の導入により、大量の仕分け作業の効率も向上した。

## 取組の成果と今後について

自動貸出機や予約本コーナーは、職員を介さずに本を借りることができるため、利用者のプライバシー保護にもなるという側面もあり好評である。現在、全貸出数の6割程度が自動貸出機の利用によるものである。今後もこれらの利便性を利用者へアピールし、利用率の向上を目指していきたい。